

海外に子ども用車椅子を送る会

ご挨拶

昨年はマレーシア、韓国の子ども達に、146台の車椅子をお届けできました。

これもひとえに多くの皆様のご支援、ご協力の賜物です。この場を借りて厚く御礼を申し上げます。

活動が継続できるのも、多くの方のご支援あってこそであり、その支えなくしては活動ができません。

私たちの活動には、必須の三要素があります、車椅子の収集、輸送費の確保、そして人の力です。昨年は東京都肢体不自由養護学校PTA連合会のご協力が得られ東京都内の養護学校に通う児童の車椅子を収集しやすい環境になりました。

また、NPO法人青少年自立援助センターのご協力で、洗浄や車椅子の収集を助けていただいております。

人力では、ボーイスカウト、中学生、高校生、大学生と若い人達に参加していただいている一方、企業からもボランティアとして応援していただき、活動はだいに進行できるようになってきました。

車椅子の保管も事務局志茂邸の倉庫と活動拠点の株式会社交運社様、さらには石川酒造株式会社様の倉庫もあり、大容量に比べられそうです。残る課題は、輸送費の確保です。車椅子、人力を確保できても、資金が必要になります。輸送費確保は今後も大きな課題となります。

相手国の選定と受け入れ先の選定も慎重に調査しませんが、確実に届けることはできません。新たなトラブルも発生いたします。誰にでも適応する乗り物ではありませんので、今後も送りの選定は大変重要な要素となります。

今年はNPO法人の申請を済ませましたので、順調いけば春には法人格として、新たな出発となります。これまで以上に、皆様のご期待にお応えできるよう襟を正して活動を推進いたします。ご支援よろしくお願ひ申し上げます。

会長 森田祐和



車椅子を集めるためのポスター

海外では子ども用車椅子が不足しています！

不要になった子ども用車椅子をお譲りください

私たちグループは海外の障害のある子ども達に車椅子を贈り成長を支援する活動をしています

次回車椅子収集日 平成 年 月 日

不要になった子ども用車椅子は 月 日 ~ 月 日に
学校の指定場所にお持ちください

贈呈実績
平成16年10月 スバスタック動物センター (マレーシア) 16台
平成17年 2月 スバスタック動物センター (マレーシア) 20台
平成17年 8月 マレーシア養護学校協会 (マレーシア) 81台
平成17年11月 韓城山 (アサヒ) (韓国) 65台

連絡先・事務局
志茂 和康 (しも やすなり)
Tel 042-641-2242
E-mail shimo-y@whi.or.jp

会長 森田 祐和 (もりた ひろかず)
Tel 090-7239-7264
E-mail info@kotokuiya.com

海外に子ども用車椅子を送る会
協力：東京都肢体不自由養護学校PTA連合会
<http://www.kurumaisu.ma.cx>

車椅子を集めるために養護学校に掲示させていただくポスター (A2版) を作製しました。

今後、東京都内にある17校の養護学校にお願いし、学校の許可が得られたところから順次校内に掲示させていただく予定です。

なお、当ポスター作製にあたっては「協力：東京都肢体不自由養護学校PTA連合会」の表示についてのご了解をいただきました。

車椅子を送る1ヵ月前に送付する資料

当会は車椅子を送る1ヵ月前にシートサイズ一覧と写真一覧を送り、現地の小児科医などの専門家に車椅子を贈る子ども達を決めていただいております。



Seat size of wheelchair for children

車椅子番号 NO	形式 types of wheelchairs	シートカラー color of a seat	フレームカラー color of a frame	座面サイズ seat size		external form	external form	external form	重量 Weight
				幅 width	奥行 depth	外形全幅 width	外形全高 Height	奥行 depth	
4-41	手押式 attendant-propelled	Red	Silver	27	27	46	93	92	16
4-42	手押式 attendant-propelled	Pink	Silver	33	28	52	88	86	15
4-43	自走式 self-propelled	Blue	Black	28	29	54	86	81	15
4-44	手押式 attendant-propelled	blue check	Silver	28	29	45	91	83	13

福生ライオンズクラブ様からのご支援

地域の発展と、文化の向上をはかる為に、献血運動・市内各所に桜の寄贈・少年野球・少女ソフトボール・剣道大会・吹奏楽団への支援など、幅広い、さまざまな活動を展開している福生ライオンズクラブ様から、多額のご支援を賜りました。

当会の活動の意義を評価していただいのでご支援です。支援金は車椅子の輸送費として使わせていただきました。



2006年の車椅子寄贈予定

2月 福生ライオンズクラブ様にご尽力いただいで姉妹提携にあるソウルのライオンズクラブを通じてソウルの障害者団体に20台を寄贈

6月頃 5年間毎年寄贈を約束しているマレーシア脊髄損傷者協会とマレーシアの養護センターに東方政策留学生同窓会を通じて寄贈 (台数未定)

9月頃 ベトナムの障害者団体、養護センターに留学生同窓会、および赤十字社を通じて寄贈 (台数未定)

上記以外にすでにブルガリア大使館などから寄贈のご要望をいただいておりますので、順次検討してまいります。

ご寄付をいただいた皆様 (順不同、敬称略) ご協力いただきありがとうございました (平成17年6月20日~12月31日分)

- | | | | | | | | | | | |
|-------|-------------|------|---------|-------|------------|------|--------------|------|-------|------|
| 渡部秋一 | 渡辺春代 | 岸野絹代 | 松戸麻須美 | 角谷サチ子 | 雨宮洋子 | 坂下浩幸 | 竹村節子 | 林千恵子 | 山田勲 | 林理恵子 |
| 榎本みつ枝 | 松永郁子 | 佐藤睦子 | 鈴木直美 | 鴨下恵一 | 表良子 | 橋美奈子 | 中村孝子 | 松浦正志 | 木村侃丘 | 細谷雄司 |
| 志村富江 | 大河内澄子 | 藤本昇史 | 鎌田真津子 | 塚本幸代 | 塩川幸恵 | 坂口功 | 安部節子 | 丹野清武 | 石川献之介 | 高橋タケ |
| 三宝会 | フジ産業㈱そらまめの会 | | オートリード㈱ | | 福生ライオンズクラブ | | MDR Tタマ・ヤマナシ | | | |

ご協力・ご支援をいただいた企業 (順不同)

- 株式会社交運社 日本通運株式会社 多摩包装工業株式会社 石川酒造株式会社 松下電器産業株式会社 マレーシア国際船舶会社 日本法人

全国中学生人権作文コンテスト東京都大会「人権作文委員会賞」受賞

友達の弟

羽村市立第三中学校3年

伊東 舞

私のともだちの弟に生まれた時から脳の障害で足の不自由な男の子がいます。9才のその男の子はとても明るく、腕を使って自由に家の中を動きまわり、外では車椅子を使って動きまわります。

彼の車椅子は、今使っているものは3台目です。成長の段階によって、変えなければいけないので大変だなあと思いました。そして、今使わなくなった車椅子を世界の子供たちに提供しています。

先日、ボランティア活動で集められた車椅子を洗って、修理する作業を手伝って来ました。車椅子の大きさも、小さい物から大きい物まであって、その小ささを見るとこんなに小さい物まであるのかと初めて見た私は驚きました。

インターネットで、このことに関して声をかけるなど、色々な所から使わなくなつて、処分困っている方からの車椅子がたくさん集まってきました。去年は、マレーシアに六〇台の車椅子を送りました。

そして、マレーシアの子供を中心とした色々な人々たちからのお札の手紙や絵を送つてきてくれて、送つてきてくれた絵を一枚ずつ見ると、その色使いの明るさや絵から伝わる明るさに驚きました。とても喜んでくれたのが本当に良かったです。現在は韓国に送る為の車椅子の修理をしています。

車椅子も成長につれて段々と変わっていくけど、それを海外の子供たちから大人の方々の人たちが必要としているんだなあと思ふと、車椅子の会の人たちやボランティアの人たちと協力して、車椅子を洗い修理して送ることはとてもいいことなのかなあと思ひます。

車椅子は自分の生活には今のところなんの関係もなく、自分の横を車椅子で通りすぎるのをただなんとなく見ていた。

だけど、この車椅子のボランティアをとおして、車椅子も障害の程度によって、自分の手で車輪をまわして動くものや人の手を借りて動かすもの、電動で動かすもの種類がたくさんあるのだと初めて知りまりました。

私の友だちの弟は、車輪を自分でまわし

2005年度下期子ども用車椅子贈呈実績

韓国牙山（アサン）市 65台

11月29日に発送した65台の子ども用車椅子は、12月22日に市内のホテルで市主催による贈呈式が行われ、子ども達に車椅子が贈られました。

なお、11月29日に羽村市内の女子中学生2名が 多摩包装工業㈱様に総合学習で来社し、当会の車椅子のコンテナ積みを手伝うとともに、同社の指導で輸出業務の実際についての体験学習をしました。



脳障害1級の息子のママである金ミョンインです

韓、日両国の間で、物の良し悪しの行き違いが起こるなか、子ども達に車椅子という移動手段くださったことに感謝申し上げます。

うちの子供は8歳です。今まで明確な診断もなく脳性病という障害をかかえて暮らしています。

生後1才までは正常に発達していた子どもの親の私たちには、車椅子はただ病院で足の痛い人が使うものだと思っていたのに・・・

今では切実になければならぬ物ですが、国からの補助もなしに自費で購入するには、あまりにも高価な品物なので、ただ胸をつまらせながら、いつかは、いつかは必ず買ってあげたいという思いを持っていました。

そんな私にある日希望みたいな、いや、まさかと思うようなことを幸代さんという日本人の障害者のお母さんから聞いてどのくらい嬉しかったか分かりません。

今回、韓、日の車椅子をいただく運動が私たちの子どもで終わるのではなく、わが国でも日本のように私たちの障害児たちに無償で車椅子を作ってもらえることができる福祉政策が準備されるまで、継続的に日本と交流が成り立って、弱い私たちの福祉政策に小さい火種になったらと思う切実な願いがあります。

それ以前に私たちの子ども達が、楽に世の中の光を見て外の世の中に出ることができるようになることを願っています。

日本で車椅子を送る活動をなさっている関係者のみなさんにもう一度感謝いたします。来年には韓国の子どもたちが、韓国で無償で車椅子を作ってもらえるよう最善をつくして努力します。

お願い

子ども用の車椅子は15~30万円もする高価な医療器具ですが、子どもの成長により2~3年で買換えられています。私たちは、その不要になった子ども用の車椅子を集めて、それを洗浄、修理・整備して、海外の車椅子が買えず動く自由を知らない子どもたちに提供する活動をしているNPO法人認証申請中のボランティアグループです。

いただいた車椅子を海外の障害のある子どもたちに送るには、輸送費が1台につき5000円かかりますので、私たちは自分たちで輸送費を確保して送っております。1人でも多くの障害のある子どもたちに動く自由の喜びを与えるために、皆さまの経済的ご支援をお願いいたします。

振込先 郵便振替 口座記号番号 00130-9-389966
 加入者名 海外に子ども用車椅子を送る会
 銀行振込 口座番号 りそな銀行福生支店 普通4145946
 口座名 海外に子ども用車椅子を送る会

自分の好きな所へ動いています。彼は人と話すのが大好きで会ったときにはいつも名前を呼んで話かけてくれて、とても明るい優しい子です。

今回のボランティアは彼のお父さんを中心に活動していても一緒にきています。彼も自分が使わなくなった車椅子をあげる事によって、知らないうちに誰かを笑顔にしていることがわかって、彼もまた笑顔になりうれしく思うと思います。そして私はそんな彼がすごいと思います。そして私も誰かを笑顔にしたいと思っています。今回のボランティアは、私にとって初めて知ること、初めて見る物がいっぱいあり、とてもいい体験ができたと思います。

マレーシア脊髄損傷者協会 61台



マレーシアのマハティール首相の東方政策に基づいて日本に留学した人々の同窓会である東方政策留学生同窓会からの要請と仲立ちにより、6月9日にマレーシアの脊髄損傷者協会へ送った61台の車椅子は7月17日に贈呈式が開催され子ども達に贈られました。

東方政策留学生同窓会ザバ会長御礼状

拝啓 森田会長殿

マレーシアの子どもたちへ61台の中古の車椅子を贈ってくれた、あなたと、あなたの組織に感謝いたします。

贈呈式はクアラルンプールのホテルにイブラハム総理府政務次官を招き2005年7月17日に行いました。

式典には55人の障害を持つ子ども達が彼らの両親、および250人の来賓と一緒に出席しました。

そして彼らは新しい車椅子に大変満足いたしました。

私たちは、このイベントが近い将来も続くことを希望しております。

利用できる中古の子ども用車椅子があれば、私たちは何度もこのようなイベントができて、とても幸せです。

ありがとうございました。

発行責任者

会長 森田 祐和
 事務局 志茂 和泰
 TEL・Fax 042(541)2242
 E-mail shimo-yu@whi.m-net.ne.jp

ホームページ

http://www.kurumaisu.ma.cx